

青年委員会だより

平成 25 年 2 月 1 日（第 147 号）

（社）青森県建築士会青森支部青年委員会

今月はイベント盛りだくさんでした。その様子をまとめましたのでお楽しみください。

「黄色本」改訂について

とうとう、完成しました。市役所、住宅センターのチェックを受けて完成版になりました。3 月に講習会なので、2 月に製本作業です。

雪灯り祭り



雪灯り祭りのために、開催週の前の週に、大型雪灯籠をつくり、建築士会会員+青森市役所建築関係チームでボランティアしてきました。

例年 1 月に開催されます、雪灯り祭り。今年度も建築士会は参苦痛の作業の中、青森市役所観光課の人がワ・ラッセにすごくきれいな人がいると騒いでいました。

TV カメラなどもいたので、雪灯り祭りの準備の取材かな？と
思っていましたら・・・

なんと、番組の撮影です。世界に輝く東北遺産の旅だそうです。小倉智昭さん、柴田理恵さん よゐんのお二人、芹那さんがきていまして、きれいな方の正体は芹那さんでした。

多くの人が作業をやめてカメラで撮影したり、収録風景見たり・・・よゐんのお二人は寒さでかなりテンションが低く、芹那さんは寒さで地声がでてしまったのか・・・私と市役所方が「芹那さんの地声違うくない？」と話をする始末・・・でも、さすが芸能人カメラわかると TV のキャラクターになっていました。

ちなみに、作業員の中で芹那さんと頑張っていますねと握手した人が一名・・・いました。彼曰く、芹那が勝手に握手求めてきたんだよ！！だそうです・・・うらやましい限りです。

そして、いつものごとく、雪の回廊、看板台、撮影台、リンゴの大型雪灯籠をつくりました。途中暖気があったので、雪の回廊などはくずれてしまい、残念な形になりましたが・・・

当日は、点灯するとこんなにきれいになりました。蠟燭もパワーアップ、紙コップにも工夫をして赤いリンゴがよりきれいになるような工夫をしました。

しかし、参加スタッフが少なく面白い企画なのですがもったいないなと思いました。来年は是非皆様ご参加を。

芹那さんに握手してもらえるかもしれませんよ！！

話し方教室



恒例？になりました話し方教室も雪灯り祭りと一緒に開催です。今回の講師はRAB アナウンサーの筋野裕子さん。実力人気とも県内でトップクラスのアナウンサーさんに指導をしていただくことになりました。

今回は、滑舌をよくすること自分の声を認識することをテーマに勉強しました。

まずは、筋野さんにいただいた課題を TV カメラの前で話して、自分の話し方を TV で見るというとても緊張する内容から始まりました。

支部長や前支部長はさすがですが、委員長の私はだめだめでした。お恥ずかしい限り・・・多くの方はカメラというものに緊張です。

その後に、腹式呼吸を練習に、通る声の出し方を学びました。筋野さんに司会者として隣に座っていた、私はおなかを触られてドキっとして、腹式呼吸のあいだすごく緊張しました。

そのあと、女性必見のリフトアップにもなる口や顔の筋肉を鍛える運動です。

アナウンサーが実際に行うテキストで「あえいうえおあお」などの発生、早口言葉の練習などをして講義は終了。

非常に充実した時間でした。

恒例になりました、支部長の役得写真です。

ずうずうしくも私も一緒にとりましたが・・・

来年もやりたいという声も聞こえていますし、ぜひ開催の際には皆様参加お願いいたします。



青年委員会 2 月定例会 2 月 22 日（金）第 4 金曜日 18:00～

FAX017-723-7105 mail info@aaba.gr.jp のいずれかでご連絡ください。

アウガ（出席 ・ 欠席）

どちらかに○をつけて返信ください

氏名

TEL